

立花大敬 (ちょっと異い) プロフィール

1948 年生まれ、大阪大学で生物工学を専攻。学生運動華やかな中、そうした現実や周囲との違和感を強め、在学中の 19 歳から禅の世界に入門。42 歳の時、経済的精神的に行き詰まり、伊勢神宮で「私はこれから自分のために生きることをやめます。何か、どんな小さなことでも構いませんから、神様のためになるような役職をお与えください。もし「お前には神のための役割など果たせないよ」とおっしゃるなら、私はもうこの世に生きている意味がないので、すぐにもいのちを取り去ってください」と祈り、「天と地と我とは一体である」という生き通しの解放感を得ると同時に自らの役割を知るという体験をする。

45 歳で九州屈指の進学校(久留米大学付設高校)の物理教師となり、その分かりやすい授業で初年度から全国模試でトップの成績に導くカリスマ物理教師(物理に関しては素人同然で、前の晩に勉強して翌日に教えるという自転車操業、まったく野球を知らない監督が率いるチームが甲子園に出場して優勝したようなものです。本人談)。その後教頭職に抜擢され、ゆるゆるの学校運営を行いゆるゆるの隙間を同僚の先生方がうめるという協力を得てトップの進学校にする。退職後は全国でお話会をするようになった。

また在職中の 48 歳から「しあわせ通信」を毎月発行し続けている。当初は手書きの原稿を 2 人の友人に配ったのが、どんどんコピーが広がり全国で多くの人を読むようになり、斎藤一人氏や船井幸雄氏など著名人からも注目されるようになる。

地元九州では 20 年に渡り「元気アップ禅の会」でお話と座禅の指導を行っている。

今までに本心庵より、「しあわせ通信」を編集した本が 10 冊出版されている。そのほか KADOKAWA より出版された「劇的に運が良くなるお経」「くじけない力」など著書多数。



大敬先生からあなたへの手紙

お元気ですか。

あなたはもうお忘れになったかもしれませんが、私たちの出会いは遠い遠い、はるかな時空を経た再会なのです。

私たちは、みな同じ「いのちの故郷」で生まれ、育てられて成長しました。

そして、やがて時が来て、それぞれがみずからの道を選んで故郷から旅立ったのでした。以来、別々の学びの道を歩み続け、お互いの事はすっかり忘れてしまっていました。ふと気づくと、目の前に、あのころより成長した(でも幼かったあのころの表情をのこしたままの)懐かしいあなたがいらっしやるではありませんか！

なんとうれしい再会でしょう。これはきっとたんなる偶然ではなく、あなたと私の成長のために《今・ココ》で再会することが必要だったのでしょね。

あなたがどういふ人生の道をたどってこの時点までたどり着かれたのか、とても興味がありますが、それはこの次にお会いしたときにお教えてください。

ここでは私がこれまで歩んできた道を、あなたに語ってみたいと思います。きっと、あなたのこれからの人生を実り豊かなものとするためのヒントとなる事を信じて……。

立花大敬先生 講演会 体験座禅付き

九州で 20 年にわたり「元気アップ禅の会」で心がほっこりして、自分を許し認める事ができるようになるお話しを続けてこられた大敬先生。日常生活では 45 歳で進学校の物理教師になると初年度で生徒を全国模試でトップにするカリスマ物理教師でもあります。教頭職を退き、やっと全国行脚が始まりました。まだまだ知名度はありませんが、「まるかん」の斎藤一人さんが精神的指導者としてあげた 3 名(小林正観、船井幸雄、立花大敬)のうちご存命なのは大敬先生おひとり。この機会にぜひ大敬先生のお話とやさしい座禅を体験してみてください。(楽な服装でおいで下さい)

日時 : 11 月 24 日(土曜日)

受付開始 : 12:30

お話し : 1:00~4:00 (休憩をはさんで座禅は 30 分程度)

場所 : 山寺芭蕉記念館

(山形市山寺字南院 4223 TEL:023-695-2221 山寺駅から徒歩 6 分)

参加費 : 3,000 円

申し込み先: 長井恭子 023-688-7626 (電話または FAX)
中野正子 023-642-3380 (電話または FAX)

FAX は下記の申込書にご記入の上記の番号をお願いします。
なお、お名前と電話番号のご記入は必ずお願いします。

申込書

お名前(必)	電話番号(必)
ご住所	メールアドレス

